



## 第2章

# 高齢者等の現状と各年度の推計

## 1 高齢者等の現状と各年度の推計

# 1 高齢者等の現状と各年度の推計

## (1) 高齢化の現状と今後の見込み

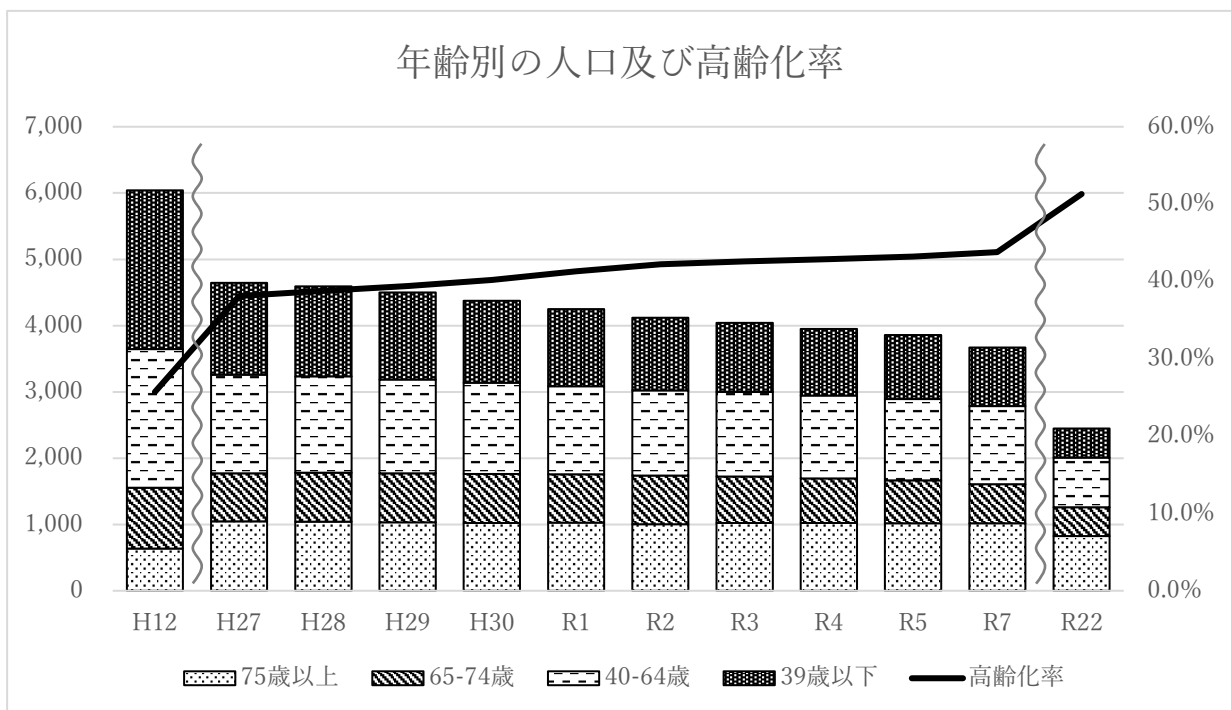
美深町の高齢化率は、平成12年度で25.7%、平成29年度で39.4%、令和2年度で42.2%と上昇しており今後も高い推移が予測されます。

高齢者数は平成28年度をピークに徐々に減少しており今後も緩やかに減少していく推計ですが、令和3年度の75歳以上の高齢者数見込みが1,023名で総人口に対する割合が25.3%となり、4人に1人が75歳以上の高齢者になることが予測されます。

(単位：人)

	実績(10月1日現在) ※住民基本台帳人口							見 込				
	H12	第6期計画			第7期計画			第8期計画				
		H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R7	R22
総人口	6,040	4,645	4,594	4,501	4,376	4,251	4,119	4,040	3,948	3,856	3,672	2,450
40～64歳	2,091	1,489	1,454	1,417	1,380	1,331	1,288	1,279	1,253	1,227	1,175	753
高齢者数	1,553	1,771	1,783	1,772	1,760	1,756	1,737	1,722	1,694	1,664	1,609	1,258
65～74歳	917	722	741	739	736	728	735	699	672	643	590	433
75歳以上	636	1,049	1,042	1,033	1,024	1,028	1,002	1,023	1,022	1,021	1,019	825
高齢化率	25.7%	38.1%	38.8%	39.4%	40.2%	41.3%	42.2%	42.6%	42.9%	43.2%	43.8%	51.3%

[出典] 地域包括ケア「見える化」システム 将来推計機能



(2) 要介護認定者等の現状と今後の見込み

① 要支援・要介護認定者の現状

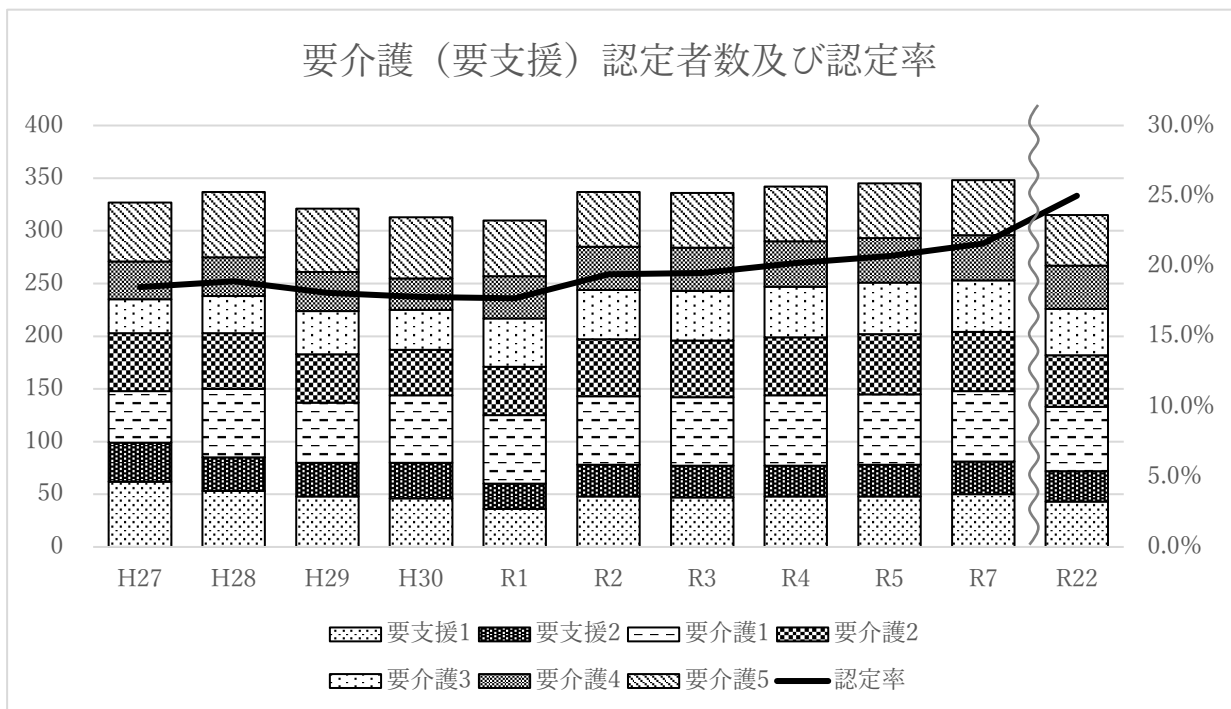
平成29年度から介護予防訪問介護及び介護予防通所介護のサービスが地域支援事業に移行し、要支援認定を受けずに事業対象者としてサービスを受けることができることになったため平成30年度、令和元年度は認定者数が減少しましたが、新規認定者の増加により令和2年度以降は増加傾向にあります。

認定率は20%前後を推移していきませんが、団塊世代が後期高齢者になることにより今後は緩やかに上昇していくことが予測されます。

(単位:人)

区 分	実 績						見 込				
	第6期計画			第7期計画			第8期計画			R7	R22
	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5		
高齢者数	1,771	1,783	1,772	1,760	1,756	1,737	1,722	1,694	1,664	1,609	1,258
認定者数	327	337	321	313	310	337	336	342	345	348	315
要支援1	62	53	48	46	36	48	47	48	48	50	43
要支援2	37	32	32	34	24	30	30	29	30	31	29
要介護1	49	65	57	64	65	65	65	67	67	67	61
要介護2	55	53	46	43	46	54	54	55	57	56	49
要介護3	32	35	41	38	46	47	47	48	49	49	44
要介護4	36	37	37	30	40	41	41	43	42	43	41
要介護5	56	62	60	58	53	52	52	52	52	52	48
認定率	18.5%	18.9%	18.1%	17.8%	17.7%	19.4%	19.5%	20.2%	20.7%	21.6%	25.0%

[出典] 地域包括ケア「見える化」システム 将来推計機能



## 第2章 高齢者等の現状と各年度の推計

### ② 介護サービス利用者数の現状と今後の見込み

介護サービスの利用状況では、サービス対象者数（表1）のうち、施設・居住系サービスの利用者（表2）が約3割を占めており、今後は緩やかに上昇すると見込まれます。

表1 サービス対象者数（要支援・要介護認定者数）（人数/月）

区分		計	要支援		要介護				
			1	2	1	2	3	4	5
第6期 計画	平成27年	327	62	37	49	55	32	36	56
	平成28年	337	53	32	65	53	35	37	62
	平成29年	321	48	32	57	46	41	37	60
第7期 計画	平成30年	313	46	34	64	43	38	30	58
	令和元年	310	36	24	65	46	46	40	53
	令和2年	337	48	30	65	54	47	41	52
第8期 計画	令和3年	336	47	30	65	54	47	41	52
	令和4年	342	48	29	67	55	48	43	52
	令和5年	345	48	30	67	57	49	42	52

〔出典〕 地域包括ケア「見える化」システム 将来推計機能

表2 施設・居住系サービス利用者数（人数/月）

区分		計	要支援		要介護				
			1	2	1	2	3	4	5
第6期 計画	平成27年	87	2	1	5	7	13	18	41
	平成28年	94	2	1	5	13	12	20	41
	平成29年	97	1	2	5	14	14	21	40
第7期 計画	平成30年	92	2	1	7	10	11	19	42
	令和元年	91	1	1	7	8	14	23	37
	令和2年	102	2	1	12	12	14	25	36
第8期 計画	令和3年	107	2	1	12	13	15	27	37
	令和4年	109	2	1	13	13	15	27	38
	令和5年	111	2	1	14	14	15	27	38

〔出典〕 地域包括ケア「見える化」システム 将来推計機能

※施設・居住系サービスは介護老人福祉施設・介護老人保健施設・介護医療院・介護療養型医療施設・特定施設入居者生活介護・介護予防特定施設入居者生活介護・認知症対応型共同生活介護・介護予防認知症対応型共同生活介護・地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護・地域密着型特定施設入居者生活介護をいいます。

居宅サービス利用者数は、平成29年度まで減少していますが、平成30年度から増加し今後は180名程度を推移していくと見込まれます。(表3)。

居宅サービス率は、平成27～29年度は約4割程度となっておりましたが、平成30年度以降は5割以上の利用率となっており、今後も同水準程度を推移すると見込まれます。

表3 標準的居宅サービス等利用者数 (人数/月)

区 分		計	要支援		要介護				
			1	2	1	2	3	4	5
第6期 計画	平成27年	149	26	24	32	39	15	10	3
	平成28年	147	26	22	35	34	17	9	4
	平成29年	132	17	14	33	27	25	11	5
第7期 計画	平成30年	167	14	13	48	39	36	11	6
	令和元年	184	16	10	55	39	43	15	6
	令和2年	183	15	9	54	45	39	14	7
第8期 計画	令和3年	180	15	9	54	44	38	13	7
	令和4年	184	15	9	55	45	39	14	7
	令和5年	185	15	9	54	46	40	14	7

[出典] 地域包括ケア「見える化」システム 将来推計機能

※標準的居宅サービスは訪問介護・訪問入浴介護・訪問看護・訪問リハビリテーション・居宅療養管理指導・通所介護・通所リハビリテーション・短期入所生活介護・短期入所療養介護・福祉用具貸与・特定福祉用具購入・住宅改修・夜間対応型訪問介護・認知症対応型通所介護・小規模多機能型居宅介護・地域密着型通所介護・定期巡回臨時対応型訪問介護看護・看護小規模多機能型居宅介護・介護予防訪問入浴介護・介護予防訪問看護・介護予防訪問リハビリテーション・介護予防居宅療養管理指導・介護予防通所リハビリテーション・介護予防短期入所生活介護・介護予防短期入所療養介護・介護予防福祉用具貸与・特定介護予防福祉用具購入・介護予防住宅改修・介護予防認知症対応型通所介護・介護予防小規模多機能型居宅介護をいいます。